

## 座間味村船舶における安全運航への取り組み

安全・安心な船旅を提供するにあたって、船舶の安全設備や日頃の点検活動についてご紹介します。

### 1. 船内設備

#### ①救命設備

船名	最大搭載人員	救命胴衣数	救命浮輪数	救命いかだ	その他
フェリーざまみ3	500名	大人用500個 小人用51個 幼児用14個	42人用×12個	15人用×1艇	高速救助艇 兼支援艇 1艇
高速船クイーンざまみ	220名	大人用220個 小人用20個 幼児用6個	4個	22人用×11艇	

#### ②無線設備

フェリーざまみ3	双方向無線電話装置 VHF無線電話装置
高速船クイーンざまみ	

#### ③船舶検査の受検状況

フェリーざまみ3	令和4年4月25日 受検終了
高速船クイーンざまみ	令和3年10月21日 受検終了(令和3年11月に就航)

※沖縄総合事務局による毎年の中間検査と5年に1度の定期検査を受検しています。

#### ④安全運航への自主的な取り組み

発航検査及び操舵設備の点検実施を行っています。  
船長が船員に対し毎朝のミーティング時に、検知器具を使用してアルコールチェック、また健康状態の確認を行っています。安全運航を全てにおいて優先しています。  
人命を預かる事業者として、安全管理規定の徹底、船の安全システムを昨日させる毎日の安全運航に対する点検整備を行っています。  
近隣離島を結ぶ船舶の船長と連絡先を共有しています。  
毎月15日に避難・誘導訓練を行っています。

#### ⑤損害賠償保険に関する内容

船名	船客傷害賠償保険賠償限度額	契約期間
フェリーざまみ3	1人あたり 20,000万円	令和5年3月31日まで
高速船クイーンざまみ	1人あたり 20,000万円	令和5年3月31日まで

### 2. 船内における表示、アナウンス事項

#### ①気象・海象による運航中止の基準

船名	港	風速	波高	視程
フェリーざまみ3 高速船クイーンざまみ	泊港	10m/s以上	1.5m以上	500m以下
	座間味港	10m/s以上	1.0m以上	500m以下
	阿嘉港	7~8m/s以上	1.0m以上	500m以下

※航海中に遭遇する気象、海象に関する情報を確認し、次に掲げる条件に達する恐れがあるときは発航を中止しています。 風速17m/s以上、波高4.0m以上

※また、船長が危険と判断した場合、この基準に達していなくても運航を中止する場合があります。

②救命具の設置場所、扱い方を船内に表示しています。

③緊急時の対応等を出航時に船内アナウンスにてお客様にお伝えしています。